



●今年度の副籍交流報告

今年度も、本校の副籍交流は感染症拡大防止の観点から、副籍交流を希望された方全員が「間接交流」の形態で実施いたしました。

実施内容は、①学校だより等を交換し、交流校で本校のことを紹介してもらう、②保護者の皆様に作成していただいた「個別の通信」を用いて児童・生徒の紹介、掲示をしていただく、というものでした。「個別の通信」は、お子さんの御家庭や学校での様子などの写真と、保護者からのコメントが書かれており、一人一人の個性が伝わる形になっていました。直接、会うことはできませんが、交流校のみなさんには、本校の児童・生徒を身近に感じ、知ってもらうことができました。作成の御協力、ありがとうございました。

来年度の副籍交流は、新型コロナウイルス感染症の感染対策を講じながら「直接交流」と「間接交流」の二つの形態で実施してまいります。なお、地域指定校の状態や新型コロナウイルス感染症拡大の状況によっては、副籍交流の対応や実施方法を変更する場合がありますので、予めご了承ください。

安心安全のため、マスクの着用、手指の消毒、換気、ソーシャルディスタンスに努めよう！



●次年度の「学校間交流」

今年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響から、学校間における交流を実施することができませんでした。現在も感染症の終息の見通しは難しい状況ですが、次年度につきましては、近隣の小・中学校との学校間交流の実施を検討しているところです。

学年単位の交流を中心に、体育的な活動を通して豊かな人間性を育んだり、学校行事に参加し互いに尊重し合う大切さを学んだりすることを目指し、活動を計画しています。体育的な活動としては、本校で取り組んでいる「ボッチャ」など児童・生徒の実態に応じたオリジナルスポーツを、近隣の小・中学校の児童・生徒と一緒に体験したいと考えています。



●地域連携について

中学部3年生から高等部3年生で行っている作業学習の一環として、喫茶カフェの営業（接客サービス）、各作業班（食品加工のスイーツ・窯業・リサイクル・軽作業・紙工等）の製品の展示販売を、今後行っていく予定です。その名も『**Bee Smile Café ビースマイルカフェ**』。ビースマイルカフェは、地域の方々との“ふれあい”の場を目指しています。

生徒、スタッフ一同、おもてなしに努めてまいります。新型コロナウイルス感染拡大が落ち着き、安全に営業が開始できる日を待ちわびながら、生徒たちは日々社会人として必要な態度や技能を身につけることを目標にがんばっています。

「心を込めてハンドドリップで入れたコーヒー1杯を、いかがですか。」

作業班製品・展示販売

- ・食品加工：クッキー（プレーン・ココア）、チーズケーキ、ガトーショコラ etc
- ・窯業：小皿、マグカップ
- ・リサイクル：消臭剤、ペーパーログ
- ・軽作業：メモ帳
- ・紙工：カレンダー、コースター、コラボ製品
- ・手工芸：ビーズコースター



（問合せ先）

東京都立八王子西特別支援学校

電話 042-666-5600

東京都八王子市東浅川町546-1

<http://www.hachiojinishi-sh.metro.tokyo.jp/>

副校長

渉外支援部主幹教諭

特別支援教育統括コーディネーター

特別支援教育コーディネーター

安田 咲登子

佐藤 匡郁

野口 あゆ美

溝口 亜津子